

一 般 質 問 通 告 表

平成29年第2回始良市議会定例会 < 6月19日(月) 午前10時 ~ >

氏 名	質 問 事 項	質 問 の 要 旨	質 問 の 相 手
1. 湯川 逸郎	1. 行政の長としての方向性	<p>平成29年度は、市長の2期目の総仕上げの時期でもある。</p> <p>これまで、合併当初計画されていた箱もの（松原なぎさ小学校・消防署・火葬場）は整備されたが、高齢者をはじめ、弱者対策の要望など疎遠化されている状況である。</p> <p>市民に最も身近な「弱者に向けたごみ収集体制」を市長はどのようにとらえているのか問う。</p> <p>また、入札関係においては、正当性・透明性・公平性が行政には求められている。</p> <p>この事について市長としてどのようにとらえ、行政に携わっているか問う。</p>	市 長
	2. 快適で暮らしやすいまちづくり	<p>始良市総合計画の後期基本計画において、「近年の局地的大雨に対応できず、短時間の冠水を繰り返している箇所もあり、速やかに道路排水対策が必要となっている」と示されている。</p> <p>大文字池からの排水路が狭く、以前は、周囲が水田で水管理されていたが、地域の宅地化が進み、排水路が冠水を繰り返し、地域住民の不安も高まっている。</p> <p>また、イオンの進出により交通事故が多発している始良高等技術専門校前の用排水路に蓋を設置して、通学路の確保が急務であると考えますが、市長の見解を求めます。</p>	市 長
	3. 子ども子育て支援パスポートについて	<p>子ども子育て支援パスポートは、妊娠中の方及び18歳未満の子供がいる世帯を対象に交付され、子育て支援パスポートのステッカーが貼ってある県内の店舗や企業にパスポートを提示するだけで、</p>	市 長

氏 名	質 問 事 項	質 問 の 要 旨	質問の相手
		<p>割引や優待サービスを受けることができる事業である。</p> <p>本市における協賛企業や事業所は何か所で、子育て支援パスポートは何世帯に交付されているのか問う。</p>	
2. 田口 幸一	<p>1. 始良市の二次救急医療について</p> <p>2. 国民健康保険税の3方式について</p> <p>3. 重富水道施設の見通しについて</p> <p>4. 市道仮屋園線について</p> <p>5. 自治会加入について</p>	<p>始良市に受け入れる総合病院が2つあるが、小児科医はどのようになっているのか。</p> <p>平成30年から3方式になると聞かすが、課税にどのように反映されるのか。</p> <p>場所、建設費は、どのようになるのか。</p> <p>(1) いつ築造されるのか。 (2) すでに議決された予算はどのようになっているのか。</p> <p>(1) 市内のいたるところに「自治会に加入しましょう」という「横断幕」と「のぼり旗」があるが、市の政策とどのように結びついているのか。 (2) 現状の動きは、どのようになっているのか。</p>	<p>市 長</p> <p>市 長</p> <p>市 長</p> <p>市 長</p> <p>市 長</p>
3. 和田 里志	1. (仮称) 始良太陽光発電所建設計画について	<p>長年農地としての利活用がなされず、その耕作が放棄されてきた三拾町地区に大規模な太陽光発電所が建設されようとしている。そこで以下について問う。</p> <p>(1) 計画されている太陽光発電所の概要・規模について</p> <p>(2) 地元(計画地)への説明と理解は得られているか。</p>	市 長

氏 名	質 問 事 項	質 問 の 要 旨	質問の相手
	<p>2. 各コミュニティや地域・自治会等で行われている小地域福祉活動に対する支援について</p>	<p>(3) 設置業者との土地利用協議（許認可関係の有無）の内容はどのようなになっているか。</p> <p>(4) 防災上の観点からその対応と道路計画等について</p> <p>(5) 市としての対応・業者に対する指導・要望事項等について</p> <p>(6) 将来的な本市の都市計画マスタープラン（仮称）中部横断道路との関連性について</p> <p>(7) 想定外の災害に対する補償と、その考え方を問う。</p> <p>(8) 周辺自治会と三拾町地区を含めた総合的な雨水・排水対策についてどのように認識しているか。</p> <p>今後、高齢化が進むとともに、一人暮らしや高齢者夫婦のみの世帯がますます増加すると予想される。</p> <p>このような高齢者の孤立を防止する目的で、住民同士のつながりを強化し、普段の生活の支え合いに発展させ、地域の問題解決に住民の潜在的な能力を発揮し、創意工夫を凝らした活動が各地で展開され始めている。このような小地域福祉活動に対し、さらなる支援策を考えられないか問う。</p>	市 長
4. 森 弘道	1. 県道米山交差点の渋滞解消について	<p>この件については、今まで多くの一般質問や議会と語る会、行政報告会の中で改善を求める意見が出ているが進展がない。</p> <p>(1) 約6年前、始良・伊佐地域振興局による拡幅計画についての地元説明会があり、進展するように思えたが実施できなかった。</p> <p>できなかった理由を把握しているか。</p>	市 長

氏 名	質 問 事 項	質 問 の 要 旨	質問の相手
	<p>2. 子どもやお年寄りの歩道の安全確保と消えた道路の白線について</p>	<p>(2) 当時の拡幅計画を反省し、見直して整備するよう県へ再度働きかける考えはないか。</p> <p>(3) 三拾町福人池周辺の(仮称)中部横断道路の計画はどのようになっているか。</p> <p>道路の白線については、平成28年度第2回定例会(6月議会)において質問した。その後、交通量の多い大きな道路においては整備されたところもあるが、市内の至るところまだまだ白線の消えたところが相当数見受けられる。</p> <p>(1) 整備が進まない理由は何か。 また、「市のパトロールでは手が回りきれないので、市民の声を聞きながら検討したい」とあったが、どのようになったのか。</p> <p>(2) 市道が1,200路線あり、年2回程度の工事発注では細かな所までは回りつかないと思うが、どのように進めるのか。</p> <p>(3) 消えた停止線など交通規制のライン補修は警察へ要望するとあるが、警察が実施できなければ、市の方でできないか。 その時の費用負担はどうなるか。 また、警察の方で補修されるのは年間何件ぐらいあるのか。</p> <p>(4) 市道 高樋・南宮島線と県道 下手山田帖佐線が交差するところのごみステーションの網ボックスを安全なところに移設した。その後の歩道の安全確保について問う。</p>	<p>市 長 教育委員長</p>
	<p>3. 文化財等を生かした青少年の育成と観光名所の整備</p>	<p>帖佐校区の帖佐十九日馬踊り、帖佐八幡神社浜下りは、島津義弘公ゆかりの伝統行事であり、今年で18年目となる。</p>	<p>市 長 教育委員長</p>

氏 名	質 問 事 項	質 問 の 要 旨	質問の相手
	<p data-bbox="395 226 523 255">について</p> <p data-bbox="395 1469 673 1693">4. 別府川に鯉のぼりを泳がせて、子ども達の健やかな成長を願うことについて</p>	<p data-bbox="699 226 1283 304">これまで市をはじめ企業や関係者の協力により定着してきている。</p> <p data-bbox="699 320 1283 499">また、最近、花園寺跡や米山薬師の参詣道も整備され、来訪者の喜びの声が聞かれる。しかし、まだ未整備のところもある。</p> <p data-bbox="719 515 1283 739">(1) 白薩摩焼の源流と言われる古帖佐焼宇都窯跡は県の指定文化財となっているが、見るに忍びない形で残されている。もう少し整備して保存するべきと思うがどうか。</p> <p data-bbox="730 754 1283 1122">また、義弘公が三州統一に駆け回った愛馬の墓「膝脆驛(ひざつきくりげ)の墓」についても併せて整備を図ってはどうか。そして、義弘公の勇猛果敢な活躍や愛馬の活躍、生涯など、何事にも敢然と立ち向かう青少年の育成の教訓・学びの場とし、併せて観光行政に生かす考えはないか。</p> <p data-bbox="719 1137 1283 1413">(2) 桜公園から米山薬師までの散策道路については、始良町時代に約200万円かけて危険箇所には擬木の柵を7か所設置したが、あと3か所程度、柵の必要な所がある。柵の設置について問う。</p> <p data-bbox="699 1469 1283 1693">帖佐橋は昭和3年に建設され、その後老朽化により、昭和60年9月に架け替えられて現在に至っている。河川の両岸もきれいに整備され、米山薬師を望む周辺一帯の景観はすばらしいものがある。</p> <p data-bbox="699 1709 1283 1933">この河川の両岸(帖佐橋の下流約50メートル、帖佐地区公民館辺り)に支柱(土台はコンクリート製)を建立し、鯉のぼりを泳がせることについて、新たな伝統行事として取り組む用意がある。</p> <p data-bbox="699 1948 1283 2029">地域の特色、潜在力を生かした地方創生で、校区はもちろん、市内外の活性化</p>	<p data-bbox="1308 1469 1469 1547">市 長 教育委員長</p>

氏 名	質 問 事 項	質 問 の 要 旨	質問の相手
		<p>につながると考える。</p> <p>維持管理については、地域で対応するが、支柱建立について、市の支援と県への働きかけについて問う。</p>	
5. 本村 良治	<p>1. 原子力防災訓練について</p> <p>2. 介護労働者等の待遇改善について</p>	<p>九州電力は三反園知事による再三の稼働停止要請にもかかわらず、特別点検によってその場を凌いだ。昨年4月に起こった熊本地震から1年が経過した震源の長島町付近まで延びる日奈久断層帯付近では、いままも余震活動が続き、ひずみが蓄積されたままだ。専門家は「大地震がドミノ倒しのように連鎖し、鹿児島近くに南下する恐れがある」と警戒を呼び掛けている。</p> <p>(1) この専門家の指摘をどのように考えるか。</p> <p>(2) 3月議会で原子力防災訓練に関する陳情が採択された。この事実をどう受け止めるか。</p> <p>(3) この結果を施策にどのように反映させるか。</p> <p>(4) 特別点検により熊本地震の影響がないということはどのように証明されたのか。</p> <p>(5) 現在までの避難所の整備状況について具体的に説明せよ。</p> <p>現在、介護現場では慢性的な人手不足の状態に陥っている。退職者が出ても補充に半年もかかり、人手が足りない人的環境の中でサービスの提供を行っているのが実情である。</p> <p>(1) 始良市には介護施設が現在何か所開設しているか。</p> <p>(2) それぞれの施設の入所者数はどのようになっているか。</p>	<p>市 長</p> <p>市 長</p>

氏名	質問事項	質問の要旨	質問の相手
		<p>(3) それぞれの施設における介護労働者数は法定基準を満たしているかどうか。</p> <p>(4) 始良市内の介護労働者の平均賃金はどうなっているか。</p> <p>(5) 2025年問題にはどのように対応するか考えを明らかにせよ。</p>	

